

# 令和7年度事業報告及び付属明細書について

## 1 令和7年度 事業 報告

### 第1 専門医健診推進事業

北海道における学校保健に関する施策に対し、協力すること（定款第4条1）

昭和36年度から、医療機関に恵まれない地域の児童生徒の健康の保持増進を目的として、道及び市町村が経費を負担し児童生徒巡回診療事業をおこなってきたが、62年度から、当会が形をかえて継続することとなり現在に至っている。児童生徒の学校での健康診断において専門医（眼科・耳鼻咽喉科）の確保が困難な教育委員会に対し、北海道教育委員会、北海道医師会、北海道眼科医会、北海道耳鼻咽喉科医会の協力を得て専門医の紹介を行い、児童生徒の健康の保持増進に努めた。

北海道教育委員会が「希望する市町村教育委員会」を調査し、関係機関による事業推進打合会を当会が開催し、健診担当病院・医師を両医会の紹介を受け、「希望する市町村教育委員会」に当会より通知する。

通知を受けた教育委員会は、担当病院・医師と日程・交通機関・報酬等について協議を行い実施する。健診終了後、教育委員会は当会に「実施報告書」を提出。担当病院・医師に会長名で礼状を送付する。

専門医の確保が困難な地域の児童生徒の健康の保持増進を図る上で、この事業の担う役割は大きい。

- ・令和7年度実施 【眼科】 9町村1,158人  
【耳鼻咽喉科】 10市町村1,045人
- ・眼科医会、耳鼻咽喉科医会が行う児童生徒の専門医健診への助成報酬

- (1) 医師派遣要請町村児童生徒の眼科・耳鼻咽喉科専門医健診を【別紙1】のとおり実施した。
- (2) 児童生徒専門医（眼科・耳鼻咽喉科）健診推進事業打合せ会・・・令和8年2月26日（木）開催

[収入額]	0円
[所要経費]	233,200円
会議費	15,990円
通信運搬費	660円
旅費交通費	16,000円
報償費	200,550円

### 第2 研究啓発事業

研究大会、講演会、講習会等を開催し、及び他の行う同種事業の助成を行うこと（定款第4条2）

学校保健活動の充実を図り、学校・家庭・地域社会が連携し、課題解決に向け研究会を開催し調査研究協議を行うと共に、講演会を開催し、児童生徒の健康の保持増進を図る

#### 1 令和7年度 第72回北海道学校保健・安全研究大会釧路大会

日時 令和7年10月26日（日）

会場 釧路市 釧路市生涯学習センターまなぼと幣舞

主題 「生涯を通じて、心豊かにたくましく 北の大地を生きる子どもの育成を目指して」  
～二つの国立公園に抱かれた釧路から  
力強く生きる子どもの未来へ向けて～

#### 2 学校保健講演会（隔年開催）の開催

※今年度は開催せず

[収入額]	200,000円
[所要経費]	336,565円
旅費交通費	35,640円
通信運搬費	540円
委託費	300,385円

### 第3 普及発展事業

#### 1 広報活動事業

学校保健に関する広報活動を行うこと（定款第4条4）

本道の学校保健の充実発展を図るため、会報「学校保健」を年3回発行し、当会の活動内容の周知及び各種学校保健活動を紹介し、学校保健思想の普及啓発を図った。

- ・第126号（6月30日発行） 巻頭言 北海道教育庁学校教育局健康・体育課長 国安 隆 理事  
実践発表「自分を大切に、歯と口を健康に～歯科保健活動を通して」  
札幌市立新琴似北小学校  
実践発表「教職員・保護者・関係機関と連携して進める保健教育～歯と口の健康づくりの取組から」 旭川市立東町小学校 養護教諭 加納亜梨沙  
令和7年度北海道学校保健会事業計画、予算
- ・第127号（9月30日発行） 巻頭言 北海道医師会副会長 鈴木伸和 理事  
令和7年度北海道学校保健功労者表彰受賞者一覧  
保健室シリーズ 帯広市立大空学園義務教育学校 養護教諭 小林学美  
令和6年度北海道学校保健会事業報告、決算
- ・第128号（1月31日発行） 巻頭言 北海道学校保健会 会長 松家治道  
第72回北海道学校保健・安全研究大会釧路大会報告  
令和7年度北海道学校歯科保健優良校表彰、  
北海道歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール  
「学校等欠席者・感染症情報システム」について

#### 2 学校保健資料収集配布事業

学校保健に関する資料を収集し、及び配布すること（定款第4条5）

- ・小学生版令和7年度学校健康づくり啓発ポスター
- ・中学生版令和7年度学校健康づくり啓発ポスター
- ・高校生版令和7年度学校健康づくり啓発ポスター
- ・学校保健の動向 令和7年度版
- ・20歳未満飲酒防止啓発ポスター
- ・学校において予防すべき感染症の解説 令和5年度改訂【追補版】
- ・学校における結核対策マニュアル 令和7年度改訂
- ・令和7年度 全国健康づくり推進学校の実践 第24集
- ・てんかん及び重症の低血糖への対応における学校と医療機関等の連携に係る好事例集

[収入額]	512,000 円]
[所要経費]	702,100 円]
諸謝金	12,000 円
通信運搬費	36,865 円
印刷製本費	653,235 円

### 第4 顕彰奨励事業

北海道の学校保健（学校安全を含む）の振興に功労のあった学校保健関係者の個人並びに団体を表彰し、その功労に報い、もって本道学校保健の進展に寄与しようとする。

- ・選考（各関係機関） 5月
- ・表彰者の決定（理事会） 6月
- ・表彰（研究大会表彰式または各推薦団体の長より） 10月26日（日）  
学校医38、学校歯科医25、学校薬剤師20、教職員5 計88名

[収入額]	411,800 円]
[所要経費]	512,975 円]
報償費	493,680 円
通信運搬費	19,295 円

### 第5 教育支援事業

北海道の学校保健（学校安全を含む）の充実を図るため、保健指導用資料（小学校用）を作成し、児童の健康保持増進に寄与するものである。

- ・保健指導用資料「みんなの保健」の配付  
幼稚園3、小学校55、中学校13、高等学校2、養護学校6  
その他2 総冊数7368冊

[収入額]	0 円]
[所要経費]	23,762 円]
通信運搬費	23,762 円

事業費合計	[収入額	1,123,800 円]
	[所要経費	1,808,602 円]
	[差引	▲ 684,802 円]

## 2 事業報告附属明細書

事業名				
項目	小科目	収入	所要経費	差異
専門医健診推進事業		0		
	会議費		15,990	
	旅費		16,000	
	通信運搬費		660	
	報償費		200,550	
	計		0	233,200
研究啓発事業				
	委託金	200,000		日本学校保健会 全道大会
	旅費		35,640	
	通信運搬費		540	
	委託費		300,385	
	計	200,000	336,565	-136,565
普及発展事業				
	負担金	512,000		三師会
	諸謝金		12,000	
	通信運搬費		36,865	
	印刷製本費		653,235	
	計	512,000	702,100	-190,100
顕彰奨励事業				
	負担金	411,800		三師会
	報償費		493,680	
	通信運搬費		19,295	
	計	411,800	512,975	-101,175
教育支援事業				
		0		
	通信運搬費		23,762	
	計	0	23,762	-23,762
合計		1,123,800	1,808,602	-684,802

### 3 庶務の概要

#### 1 役員等に関する事項

#### 令和7年度末現在役員等

【 評議員 】 【 欠員：0名 】

役名	氏名	当初就任年月日	就任年月日	担当職務	手当	職業
評議員	荒木啓伸	R1.7.3	R7.7.7	(非常勤)	無	医師
評議員	角江信彦	R1.7.3	R7.7.7	(非常勤)	無	歯科医師
評議員	中村貴徳	H30.6.29	R7.7.7	(非常勤)	無	薬剤師
評議員	片山俊明	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	公立小学校長
評議員	田丸明史	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	公立中学校長
評議員	行徳義朗	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	地方公務員
評議員	吉田孝志	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	市教育委員会 教育長
評議員	糸谷尚徳	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	町村教育委員会 教育長
評議員	竹内徳男	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	地方公務員
評議員	城野文久	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	団体職員
評議員	橋本洋一	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	団体役員
評議員	堀江仁	R3.7.1	R7.7.7	(非常勤)	無	公立小学校長
評議員	千葉則理	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	公立中学校長
評議員	木村一典	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	公立小学校長
評議員	福原靖博	R7.7.7	R7.7.7	(非常勤)	無	団体職員
評議員	岡智博	R6.7.3	R7.7.7	(非常勤)	無	団体職員
評議員	畑山憲一	R3.7.1	R7.7.7	(非常勤)	無	団体職員

※定款 第10条 この法人に評議員14名以上18名以内を置く

【 理 事 】 【 欠員 0 名 】

役名	氏 名	当初就任 年月日	就任年月日	担当職務	手当	職 業
理事	松 家 治 道	R4. 1. 15	R7. 6. 29	会長 (非常勤)	無	医師
理事	青 木 秀 志	R5. 6. 24	R7. 6. 29	副会長 (非常勤)	無	歯科医師
理事	有 澤 賢 二	R4. 6. 18	R7. 6. 29	副会長 (非常勤)	無	薬剤師
理事	吉 本 将 樹	R7. 6. 29	R7. 6. 29	副会長 (非常勤)	無	公立中学校長
理事	鈴 木 伸 和	R7. 6. 29	R7. 6. 29	(非常勤)	無	医師
理事	末 岡 裕 文	R7. 6. 29	R7. 6. 29	(非常勤)	無	医師
理事	田 西 亨	R1. 6. 22	R7. 6. 29	(非常勤)	無	歯科医師
理事	田 中 稔 泰	H30. 6. 16	R7. 6. 29	(非常勤)	無	薬剤師
理事	国 安 隆	R6. 6. 15	R7. 6. 29	(非常勤)	無	地方公務員
理事	里 館 大	R7. 6. 29	R7. 6. 29	(非常勤)	無	公立小学校長
理事	高 橋 正 幸	R7. 6. 29	R7. 6. 29	(非常勤)	無	公立中学校長
理事	須 藤 克 志	R6. 6. 15	R7. 6. 29	(非常勤)	無	道立高等学校長
理事	天 野 珠 美	R2. 3. 28	R7. 6. 29	(非常勤)	無	医師
理事	鈴 木 清 護	R7. 6. 29	R7. 6. 29	(非常勤)	無	医師
理事	鈴 木 美 和	R5. 6. 24	R7. 6. 29	(非常勤)	無	公立中学校養護教諭
理事	佐 藤 稔	R7. 6. 29	R7. 6. 29	(非常勤)	無	地方公務員
監事	西 村 貴 史	R7. 6. 29	R7. 6. 29	(非常勤)	無	公立小学校長
監事	中 山 章	R5. 2. 11	R7. 6. 29	(非常勤)	無	薬剤師

※ 定款 第20条 (1)理事 1 2 名以上 1 8 名以内 (2)監事 2 名 の役員を置く。

2 職員に関する事項

(1) 主要な職員

役 名	氏 名	採用年月日	担当職務	手 当	備 考
事務局長	山口 浩	R3. 4. 1	事業総括	有	非常勤嘱託

(2) 職員数

常勤職員数	0 名
非常勤職員数	1 名
合 計	1 名

### 3 役員会等に関する事項

#### (1) 評議員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
○第1回評議員会 ・令和7年6月29日 午後1時から 午後1時40分 北海道医師会館 出席評議員11名	1, 令和6年度貸借対照表 2, 令和6年度損益計算書について 3, 令和6年度貸借対照表及び損益計算書の 附属明細書 4, 令和6年度財産目録及び財務諸表の注記 5, 理事、監事の選任 6, 評議員の推薦	1, 可決 2, 可決 3, 可決 4, 可決 5, 可決 6, 可決
○第2回評議員会 ・令和8年3月14日 午後2時30分から 午後3時10分 北海道医師会館 出席評議員12名	1, 令和8年度基本財産運用計画 2, 令和8年度事業計画書(案) 3, 令和8年度収支予算書(案)	1, 可決 2, 可決 3, 可決

#### (2) 理事会

開催年月日	議事事項	会議の結果
○第1回理事会 ・令和7年5月24日 午後2時から 午後2時40分 北海道医師会館 出席理事10名	1, 令和7年度基本財産運用計画 2, 令和6年度事業報告及び附属明細書 3, 令和6年度決算報告並びに監事監査報告 4, 令和6年度貸借対照表 5, 令和6年度損益計算書(正味財産増減計算 書) 6, 令和6年度貸借対照表及び損益計算書の 附属明細書 7, 令和6年度財産目録及び財務諸表に關 する注記 8, 令和7年度学校保健功労者被表彰者につ いて 9, 理事監事・評議員の推薦について 10, 令和7年度第1回評議員会開催の決議 について	1, 可決 2, 可決 3, 可決 4, 可決 5, 可決 6, 可決 7, 可決 8, 可決 9, 可決 10, 可決
○第2回理事会 ・令和7年7月1日 書面交流後に同意書を提出 してもらい、決議の省略を 行った。	1, 代表理事の選任 2, 副会長の選任 3, 業務執行理事の選任 4, 監事選出の評議員選定委員の選任 5, 外部の評議員選定委員の選任	1, 可決 2, 可決 3, 可決 4, 可決 5, 可決

<p>○第3回理事会  ・令和8年2月14日  午後2時から  午後2時40分  北海道医師会館  出席理事15名</p>	<p>1, 令和8年度基本財産運用計画  2, 令和8年度事業計画書(案)  3, 令和8年度収支予算書(案)  4, 令和8年度学校保健功労者表彰について  5, 「公印台帳」及び「別表」の作成  6, 職員の有給休暇の付与について  7, 令和7年度評議員会開催の決議について</p>	<p>1, 可決  2, 可決  3, 可決  4, 可決  5, 可決  6, 可決</p>
---	--	---

- 4 許可、許可及び承認に関する事項  
該当なし
- 5 契約に関する事項  
該当なし
- 6 寄付金に関する事項  
公益事業準備基金を創設し、特定寄付をいただく
- 7 主務官庁の指示に関する事項  
該当なし
- 8 会計に関する事項  
公認会計士の関与の有無 有
- 9 税法上の収益事業に関する事項  
該当なし
- 10 その他重要事項  
該当なし

令和7年度児童生徒専門医（眼科・耳鼻咽喉科）健診実施状況【別紙1】

管内	実施町村	健診科目	学校数	学 年	児 童 生徒数	派遣期日	派遣医療機関・医師	摘 要
石狩	石狩市	耳鼻咽喉科	保 1校	年長	5	5/12	吉村 理 先生	○2校1園同日に 実施予定 ○浜益保育園は 浜益小にて受診
			小 1校	1.4年	7			
			義 1校	1.4年	13			
後志	喜茂別町	眼 科	小 1校 中 1校	全学年 全学年	54 30	7/1	北海道大学 早川 敦 先生	
		耳鼻咽喉科	小 1校 中 1校	全学年 全学年	54 30	6/16	吉村 理 先生	
留萌	苫前町	眼 科	小 2校 中 1校	全学年 全学年	99 52	9/25	旭川医科大学 藤原 遼太 先生	
		耳鼻咽喉科	小 2校 中 1校	全学年 全学年	103 51	6/18	渡邊 弘樹 先生	
	天塩町	耳鼻咽喉科	小 1校 中 1校	全学年 全学年	80 49	7/15	北海道大学 三田 直弥 先生	
	羽幌町	耳鼻咽喉科	併 2校	全学年	11	8/25	北海道大学 三田 直弥 先生	
	初山別村	眼 科	小 1校 中 1校	全学年 全学年	36 19	6/5	旭川医科大学 藤原 遼太 先生	小中合同実施
宗谷	猿払村	耳鼻咽喉科	小 3校 中 1校	全学年 全学年	122 71	10/21 10/22	旭川医科大学 井上 貴博 先生 坂上 翔大 先生 秦 海人 先生	3町村合同実施 事務局： 浜頓別町
	浜頓別町	耳鼻咽喉科	小 1校 中 1校	全学年 全学年	111 48			
	枝幸町	耳鼻咽喉科	小 1校 中 1校	全学年 全学年	27 15			
宗谷	幌延町	耳鼻咽喉科	小 2校	全学年	70	11/18	旭川医科大学 山木 英聖 先生 大湊 久貴 先生	
			中 2校	全学年	51			
	利尻富士町	眼 科	小 2校	全学年	78	7/14 7/15 7/16	旭川医科大学 飯田 裕登 先生	3町合同実施 事務局： 利尻富士町
			中 2校	全学年	51			
利尻町	眼 科	小 2校	全学年	69	7/14 7/15 7/16	旭川医科大学 飯田 裕登 先生	事務局： 利尻富士町	
		中 1校	全学年	31				
礼文町	眼 科	小 3校	全学年	77	7/14 7/15 7/16	旭川医科大学 飯田 裕登 先生	事務局： 利尻富士町	
		中 2校	全学年	42				
オホーツク	津別町	眼 科	小 1校	1~3年	67	5/28	旭川医科大学 藤原 遼太 先生	
	湧別町	眼 科	義 3校	1.2.4.6 .8年	234	9/9	旭川医科大学 飯田 裕登 先生	
		耳鼻咽喉科	義 3校	1.3.5.6 .9年	127	7/8	旭川医科大学 井上 貴博 先生	
根室	別海町	眼 科	小 7校	3年	101	5/29.30 6/18.19	北海道大学 大西 元 先生 鶴田 博也 先生	
			中 7校	3年	118			

市町村数 R4 R5 R6 R7

【眼科】 6→1 3→1 1→ 9

【耳鼻咽喉科】 1 2→ 4→1 1→1 0

# 令和7年度収支計算書

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

科 目	予 算 額 円	決 算 額 円	差 異 円	摘 要
<b>I 事業活動収支の部</b>				
<b>1 事業活動収入</b>				
①基本財産運用収入	5,574,900	5,574,956	56	
基本財産利息収入	5,574,900	5,574,956	56	東京電力社債利金 2,366,000 円 ソフトバンクG債利金 3,150,000 円 北海道電力利金 58,900 円 北洋スーパー定期利息 56 円
②事業収入	1,260,000	1,123,800	△ 136,200	
受託事業収入	200,000	200,000	0	日本学校保健会より 200,000 円
受取負担金収入	1,060,000	923,800	△ 136,200	功労者表彰（三師会より） 411,800 円 会報（三師会より） 512,000 円
③雑収入	4,016	8,748	4,732	
受取利息収入	648	8,748	8,100	普通預金利息
雑収入	3,368	0	△ 3,368	
事業活動収入計	6,838,916	6,707,504	△ 131,412	
<b>2 事業活動支出</b>				
①事業費支出				
給料手当支出	1,186,704	1,186,704	0	非常勤嘱託職員給料 総額の53.6%
福利厚生費支出	193,553	190,888	△ 2,665	社会保険料、労働保険料 総額の53.6%
旅費交通費支出	46,000	51,640	5,640	全道大会旅費 35,640 円 専門医健診打合せ 16,000 円
通信運搬費支出	100,000	81,122	△ 18,878	文書送料・郵券
消耗品費支出	10,000	2,271	△ 7,729	式辞セット 2,271 円
印刷製本費支出	700,000	665,617	△ 34,383	会報「学校保健」126~128 プリンター修理 653,235 円 12,382 円
委託料支出	300,385	300,385		全道大会委託料 300,385 円
賃借料支出	366,852	366,852	0	事務所借上料、総合清掃費 総額の53.6%
諸謝金支出	18,000	12,000	△ 6,000	会報原稿執筆謝礼 12,000 円
会議費支出	17,000	15,990	△ 1,010	専門医健診打合せ 15,990 円
報償費支出	728,000	694,230	△ 33,770	功労者表彰 493,680 円 専門医助成 200,550 円
事業費支出計	3,666,494	3,567,699	98,795	
②管理費支出				
給料手当支出	1,027,296	1,027,296	0	非常勤嘱託職員給料 総額の46.4%
福利厚生費支出	167,130	153,060	△ 14,070	健康保険料・厚生年金保険料 総額の46.4%

委託費支出	400,070	400,070	0	北洋ビジネスダイレクト ホームページ利用管理料 会計事務所顧問報酬	15,840 円 53,900 円 330,330 円
会議費支出	7,000	4,222	△ 2,778	お茶代	
旅費交通費支出	190,000	162,680	△ 27,320	選定委員会、理事会、評議員会旅費	

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	摘 要	
	円	円	円		
通信運搬費支出	270,000	251,591	△ 18,409	電話料金、リース料、文書送料等	
消耗品費支出	20,000	15,009	△ 4,991		
印刷製本費支出	30,000	34,517	4,517	プリンターインク、用紙	
賃借料支出	317,568	317,568	0	事務所借上料、総合清掃費総額の46.4%	
租税公課支出	70,000	70,000	0	法人道民税 20,000 円 法人市民税 50,000 円	
負担金支出	640,000	628,645	△ 11,355	(一財)北海道社会保険協会会費 3,000 円 日本学校保健会拠出金 625,645 円	
雑 支 出	33,358	158,287	124,929	残高証明、履歴事項証明等	
管理費支出計	3,172,422	3,222,945	50,523		
事業活動支出計	6,838,916	6,790,644	△ 48,272		
事業活動収支差額	0	△ 83,140	△ 83,140		
<b>II 投資活動収支の部</b>					
<b>1 投資活動収入</b>					
①特定資産取崩収入					
その他の特定資産取崩収入	0	0	0		
投資活動収入計	0	0	0		
<b>2 投資活動支出</b>					
①特定資産取得支出					
その他の特定資産取得支出	0	20,000	20,000		
投資活動支出計	0	20,000	20,000		
投資活動収支差額	0	△ 20,000	△ 20,000		
<b>III 財務活動収支の部</b>					
<b>1 財務活動収入</b>					
①その他の財務活動収入					
募 金 収 入	0	20,000	20,000		
財務活動収入計	0	20,000	20,000		
<b>2 財務活動支出</b>					
財務活動支出計	0	0	0		
財務活動収支差額	0	20,000	20,000		
<b>IV 予備費支出</b>	0	0	0		
当期収支差額	0	△ 83,140	△ 83,140		
前期繰越収支差額	2,875,386	2,875,386	0		
次期繰越収支差額	2,875,386	2,792,246	△ 83,140		

# 貸借対照表

( 令 和 8 年 3 月 3 1 日 現 在 )

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資 産 の 部</b>			
1 流 動 資 産			
普通預金	2,792,246	2,875,386	△ 83,140
定期預金	0	0	0
未収入金	0	0	0
流動資産合計	2,792,246	2,875,386	△ 83,140
2 固 定 資 産			
(1) 基本財産			
定期預金	44,981	44,981	0
投資有価証券	202,655,019	202,655,019	0
基本財産合計	202,700,000	202,700,000	0
(2) 特定資産			
その他特定資産	1,397,000	1,377,000	20,000
特定資産合計	1,397,000	1,377,000	20,000
(3) その他固定資産			
什器備品	37,514	37,514	0
その他固定資産合計	37,514	37,514	0
固定資産合計	204,134,514	204,114,514	20,000
資産合計	206,926,760	206,989,900	△ 63,140
<b>II 負 債 の 部</b>			
1 流 動 負 債			
未払い金	0	0	0
預かり金	0	0	0
流動負債合計	0	0	0
負債合計	0	0	0
<b>III 正 味 財 産 の 部</b>			
1 指 定 正 味 財 産			
募 金	1,397,000	1,377,000	20,000
公益事業準備基金取崩	0	0	0
指定正味財産合計	1,397,000	1,377,000	20,000
(内特定資産への充当額)	(1,397,000)	(1,377,000)	(20,000)
2 一 般 正 味 財 産			
(内基本財産への充当額)	(202,700,000)	(202,700,000)	0
正味財産合計	206,926,760	206,989,900	△ 63,140
負債及び正味財産合計	206,926,760	206,989,900	△ 63,140

# 正味財産増減計算書(損益計算書)

(令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	5,574,956	5,072,124	502,832
基本財産受取利息	5,574,956	5,072,124	502,832
② 事業収入	1,123,800	1,238,000	△ 114,200
受託事業収益	200,000	200,000	0
受取負担金	923,800	1,038,000	△ 114,200
③ 雑収益	8,748	5,732	3,016
受取利息	8,748	2,364	6,384
雑収入	0	3,368	△ 3,368
④ 受取寄付金	0	0	1,000,000
受取寄付金(振替)	0	0	1,000,000
経常収益計	6,707,504	6,315,856	391,648
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	1,186,704	1,056,780	129,924
福利厚生費	190,888	177,732	13,156
旅費交通費	51,640	54,480	△ 2,840
通信運搬費	81,122	75,384	5,738
消耗品費	2,271	0	2,271
印刷製本費	665,617	650,566	15,051
委託料	300,385	300,385	0
賃借料	366,852	390,120	△ 23,268
諸謝金	12,000	18,000	△ 6,000
会議費	15,990	12,800	3,190
報償費	694,230	712,710	△ 18,480
事業費計	3,567,699	3,448,957	118,742

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
② 管 理 費			
給 料 手 当	1,027,296	797,220	230,076
福 利 厚 生 費	153,060	121,166	31,894
委 託 費	400,070	415,410	△ 15,340
会 議 費	4,222	4,255	△ 33
旅 費 交 通 費	162,680	201,420	△ 38,740
通 信 運 搬 費	251,591	247,113	4,478
消 耗 品 費	15,009	0	15,009
印 刷 製 本 費	34,517	11,880	22,637
賃 借 料	317,568	294,300	23,268
租 税 公 課	70,000	70,000	0
支 払 負 担 金	628,645	636,707	△ 8,062
雑 費	158,287	17,814	140,473
管 理 費 計	3,222,945	2,817,285	405,660
経 常 費 用 計	6,790,644	6,266,242	524,402
当 期 経 常 増 減 額	△ 83,140	49,614	△ 132,754
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
① 固 定 資 産 売 却 益	0	0	0
投 資 有 価 証 券 売 却 益	0	0	0
経 常 外 収 益 計	0	0	0
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	0	0
税 引 前 当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 83,140	49,614	△ 132,754
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	△ 83,140	49,614	△ 132,754
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	205,612,900	205,563,286	49,614
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	205,529,760	205,612,900	△ 83,140
II 指 定 正 味 財 産 増 減 の 部			
① 受 取 寄 付 金	20,000	20,000	0
募 金 収 益	20,000	20,000	0
② 一 般 正 味 財 産 へ の 振 替	0	0	0
一 般 正 味 財 産 へ の 振 替	0	0	0
当 期 指 定 正 味 財 産 増 減 額	20,000	20,000	0
指 定 正 味 財 産 期 首 残 高	1,377,000	1,357,000	20,000
指 定 正 味 財 産 期 末 残 高	1,397,000	1,377,000	20,000
III 正 味 財 産 期 末 残 高	206,926,760	206,989,900	△ 63,140

## 貸借対照表及び損益計算書の附属明細書

### 1. 基本財産の明細

財務諸表に対する注記の「基本財産の増減額及びその残高」に記載しているため、省略する。

### 2. 引当金の明細

引当金は計上していません。

## 財 産 目 録

令和8年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	預金	普通預金 北洋銀行道庁支店 室蘭信用金庫札幌支店	運転資金として 運転資金として	2,766,208 26,038
流動資産合計				2,792,246
(固定資産)	定期預金	北洋銀行本店	運用益を保健事業の管理運営財産として使用している	44,981
1 基本財産	投資有価証券	東京電力 ソフトバンクG債 北海道電力第389回 北海道電力第398回	運用益を保健事業の管理運営財産として使用している 運用益を保健事業の管理運営財産として使用している 運用益を保健事業の管理運営財産として使用している 運用益を保健事業の管理運営財産として使用している	93,655,019 100,000,000 5,000,000 4,000,000
	基本財産合計			202,700,000
2 特定資産	その他特定資産	北洋銀行本店	公益事業準備基金として使用している	1,397,000
	特定資産合計			1,397,000
3 その他固定資産	什器備品	机他	保健事業に使用している	37,514
	その他固定資産合計			37,514
固定資産合計				204,134,514
資産合計				206,926,760
(流動負債)	未払い金			0 0
流動負債合計				0
負債合計				0
正味財産				206,926,760

# 財務諸表に対する注記

## 1 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法について  
満期保有目的の債券 原価法（定額法）によっている。
- (2) 固定資産の減価償却  
什器備品 定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準について  
退職給与引当金等は、計上していない。
- (4) 資金の範囲について  
資金の範囲には、預金・有価証券・未収金及び未払い金、預り金を含めている。  
なお、前期末及び当期末残高は次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
預 金	2,875,386	2,792,246
未 収 入 金	0	0
有 価 証 券	0	0
定 期 預 金	0	0
未 払 い 金	0	0
預 り 金	0	0

## 2 基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
定 期 預 金	44,981	0	0	44,981
投 資 有 価 証 券	202,655,019	0	0	202,655,019
普 通 預 金	0	0	0	0
合 計（基本額）	202,700,000	0	0	202,700,000

## 3 基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
定 期 預 金	44,981	0	44,981	0
投 資 有 価 証 券	202,655,019	0	202,655,019	0
普 通 預 金	0	0	0	0
合 計（基本額）	202,700,000	0	202,700,000	0

4 その他特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普 通 預 金	1,377,000	20,000	0	1,397,000
合 計	1,377,000	20,000	0	1,397,000

5 担保に供している資産

担保に供している資産はない。

6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什 器 備 品	377,630	340,116	37,514
合 計	377,630	340,116	37,514

7 保証債務

保証債務は一切ない。

8 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
第564回東京電力	93,655,019	81,190,000	△ 12,465,019
64回ソフトバンクG劣後債	100,000,000	95,810,000	△ 4,190,000
第389回北海道電力	5,000,000	4,970,000	△ 30,000
第398回北海道電力	4,000,000	3,952,800	△ 47,200
合 計	202,655,019	185,922,800	△ 16,732,219

9 満期保有目的の債券を償却原価法に基づいて算定した場合の差額は、次のとおりである。

銘 柄	額 面 金 額	償却原価法 適用前帳簿価額	償却原価法 適用後帳簿価額	差 額
第564回 東京電力	100,000,000	93,655,019	96,446,808	2,791,789
64回ソフトバ ンクG劣後債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	0
第389回 北海道電力	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0
第398回 北海道電力	4,000,000	4,000,000	4,000,000	0
合 計	209,000,000	202,655,019	205,446,808	2,791,789

10 その他

ありません。